

未来への責任を果たすために! まつばら和生市政報告

...KAZUO MATSUBARA



新しい時代の先頭陣として!



岐阜市議会議員
まつばら和生

HOME
プロフィール
活動日記
私の思い
まちづくり
議会での様子
本会議の様子
議会だより
所属会派
メール
リンク
選挙結果
後援会




私都岐阜市に魅力と活力を!
2015年11月11日(水) 18時30分～19時30分
岐阜市市民会館 大ホール
講演者: 松原和生(岐阜市議会議員)

5年前の岐阜小学校に続いて、昨年に岐阜中央中学校が誕生し、地元の家業・京町地区に閉居する学校統合・再編が完了しました。地域の皆さんが複雑な思いの中で、未来のためにと決断し、まわりの手を貸してくれたことは、行政が最もお手上げすべきであり、市政の場でも変化を恐れず、改革に挑戦したいと改めて思っています。



PCサイト <http://www.matsubara-kazuo.jp>

岐阜市議会議員 松原和生のブログ




ブログ
毎日更新中!

ブログ http://blog.livedoor.jp/matsubara_kazuo



フェイスブック
<http://www.facebook.com/matsubara.kazuo>

【9月・11月議会より】

■市庁舎移転が決定■

市庁舎移転（岐阜大学病院等跡地＝ぎふメディアコスモス南に建設）に必要な条例改正と関連する予算が可決されました。

庁舎の移転は、地方自治法が定める重要案件のため、条例改正には出席議員の3分の2以上の賛成が必要です。出席議員は39人で26人以上の賛成が条件。記名投票の結果、賛成30・反対8・無効1の結果となりました。私は「賛成」ですが、代表質問では、柳ヶ瀬との距離が遠くなることから、中心市街地との連続性・一体性を高める施策に取り組むことと、景観への配慮を要望しました。今後は、市民に愛される市庁舎として完成するよう提言したいと思っています。



尚、約200億円とされる事業費は、積み上げてきた庁舎整備基金と岐阜大学医学部跡地整備基金の約110億円と、合併特例債の約90億円（返済の

7割を国が負担）を財源とし、財政運営を圧迫しない範囲内で整備します。

■FC岐阜のクラブハウス建設■

FC岐阜（サッカーJ2）が練習する北西部運動公園の隣接地に、クラブハウスを建設するための補正予算が可決されました。FC岐阜が優先的に使用しますが、市民の利用も可能な「スポーツ交流施設」として設置します。鉄骨1階建て。トレーニングルームや更衣室、シャワールーム、会議室などを備え、16年初頭に完成の予定です。

FC岐阜がJ1昇格に必要なライセンスを取得するには、クラブハウスなど練習環境の整備も必要条件。細江市長の「住民の機運の高まりを条件に施設整備を検討する」との議会答弁を受け、FC岐阜や後援会関係者らが署名活動を行い、11月定例会までに約15万4千筆の署名を提出していました。

県内唯一のプロスポーツとして、市民に夢と希望を与えるよう、今後の活躍を期待します。



予算要望書を提出

「市政ぎふ未来」の新年度予算要望書を細江市長に提出し、意見交換を行いました。

記載の主な内容は、子育て支援の拡大、中心市街地の活性化、新市庁舎建設の推進、福祉施策の拡充、教育環境の充実、防災・減災対策、公共交通の整備、歴史を活かしたまちづくり、東海環状自動車道の建設促進と岐阜ICの周辺開発等々の52項目です。所管委員会ごとにまとめ、私は厚生委員会を担当しました。

普段から市長と懇談する機会は多く、考え方はそう遠くありませんが、より市民に接する距離に近い市議会議員だからこそその提言もあり、優先順位の前後はあるでしょうが、ぜひ前向きに対応されるよう要望します。



要望書のサブタイトルは「未来からの視点に立って...」。これは会派としての考え方の基本の一つです。

水俣・岐阜展より



「水俣・岐阜展」が開催されました。会場の白黒写真を見て説明を読む中で、何度も涙が溢れました。

水俣病は熊本県のチッソ水俣工場の排水に含まれたメチル水銀が、魚介類を通じて体内に取り込まれ発生した公害病。

当初は原因が分からず、伝染病や奇病と言われ、患者と家族は差別と偏見に悩まされました。

経済成長・国際競争への打撃を恐れて隠ぺい・原因企業を庇護しようとした国家。地元経済の中心企業と雇用を守ろうとした地方。漁業の風評被害を心配し水質汚染を矮小化しようとした関係者。その結果、必要な措置が先送りされて被害が拡大...。現代の類似した社会問題を考える時、過ちを繰り返さない教訓として、胸に刻みたいと思います。

今年も変わらぬご指導をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

プロフィール

昭和39年 12月、岐阜市生まれ 山羊座・B型・たつ年
 昭和58年 岐阜教育大学附属高等学校(閉校)を卒業
 昭和62年 愛知大学法経学部法学科を卒業
 昭和62年 名古屋鉄道株式会社に入社
 営業推進部リーダー、岐阜支配人室係長
 平成11年 岐阜市議会議員に初当選(34歳)
 ~以来、4期連続当選
 この間、岐阜市監査委員、建設委員長、産業委員長、厚生委員長、総合交通対策特別委員長他を歴任

地域にて 金華自治会連合会理事兼相談役
 末広町北組自治会長
 岐阜小学校PTA会計監査(元会長)
 金華子ども会育成連合会副会長
 金華体育振興会副会長
 岐阜市中消防団金華分団班長
 岐阜スポーツ少年団野球部コーチ兼相談役
 名鉄労連尾張岐阜地域協議会相談役 他

資格 教員免許 高校・中学(社会)
 総合旅行業務取扱管理者
 岐阜市まちなか博士初級

まつばら和生後援会主催
日帰りバス旅行のご案内

今年もいよいよお楽しみですよ!!

秋葉総本殿、 日本平といちご祭り



☆出発日 平成27年2月8日(日曜日)日帰り

☆集合 伊奈波神社前広場 午前7時30分

☆行程 伊奈波神社前広場 ~ 秋葉総本殿可睡斎(参拝)~
 日本平展望台(昼食・散策)~ 石垣いちご祭り(食べ放題)
 ~ 焼津さかなセンター(ショッピング)~
 ~ 伊奈波神社前広場(午後7時30分頃予定)

☆会費 7,000円

☆申込先 まつばら和生後援会(☎264-4853)まで
 ※2月5日までに申し込みください。
 但し定員になり次第締め切らせていただきます。

秋葉総本殿・日本平といちご祭り参加申込書 平成 年 月 日

お名前	お電話
ご住所	

※ご記入の上、会費を添えてお申し込みください。

岐阜市末広町12番地9 〒500-8042
 TEL(058)264-4853 FAX(058)264-4800

■E-mail info@matsubara-kazuo.jp ■http://www.matsubara-kazuo.jp

本会議での質問

一般質問(9月16日)

Q1. 固定資産税等の毎月払いについて

【A. 財政部長】

地方税法で原則として全納もしくは4期で納付となっているが、特別な事情がある場合は異なる納期に出来るという但し書きを活かして、新潟市が昨年度から、口座振替に限って全国で初めて月払いを開始した。納付額が平準化されるため、納税の負担感の軽減につながり、口座振替の増加で収納率の向上が期待できる。一方、システム改修に1億円(新潟市の例)かかること、金融機関に支払う手数料(1回10.8円)が増加すること、担当課の事務負担が増えること等が課題。新潟市の効果の検証や、他都市の動向などを見ながら研究していきたい。

Q2. 岐阜市食肉地方卸売市場の今後について

【A. 農林部長】

屠畜量など県内最大規模であるが、築47年を経過し、施設の老朽化が進んでいる。消費者は安全・安心な食肉の供給を求めており、近代的な衛生施設が必要。他市町(関市・養老町が開設)でも同様の状況にある。そのため広域的な食肉基幹市場の建設を協議してきたが、養老町内に設置する方向となった。市内での建設は、河川法で現地建て替えが出来ず、他で広大な用地を確保することが困難であること等から難しい。市内の食肉販売業者や家畜生産者の理解は得られたと考えている。本市の関与や費用負担など今後の運営形態については、本市も参画する岐阜県食肉基幹市場建設促進協議会の中で協議していく。

Q3. 介護保険「要支援」の市町村事業移行について

【A. 福祉部長】

今回の法改正の狙いは、出来る限り住み慣れた地域で暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築を推進することと、限られた財源の中で、制度の持続可能性を高めることとされる。要支援1・2の予防給付で、訪問介護と通所介護は、市町村事業に移行する。現行のサービス以外にも、NPO法人やボランティア等による掃除・洗濯、庭の草取り、買い物支援や、近隣住民相互の見守り等の多様な支援を創出する必要がある。それらの現状は、受け皿の量としては十分で無い。活動している団体には、エリアの拡大や新たな展開を促し、新たに始める団体の発掘や支援体制を検討中。担い手の多様化・充実を図りたい。準備期間が必要で、28年度から移行できるよう努める。

Q4. 気候の変化と岐阜市排水基本計画について

【A. 基盤整備部長・佐藤副市長】

近年、雨の降り方に変化が見られると強く認識している。現在の岐阜市排水基本計画は、概ね6~7年に一回の大雨に相当する1時間56ミリの雨量を計画規模としてきたが、整備率は未だ45%である。計画規模を引き上げるより先に、現行での整備率を向上させる必要がある(途中で改定し、下流を56ミリのままで、残る上流から大きくすると、ボトルネックで溢れる。下流からやり直すと、未整備の55%が更に先送りとなる)。一方、側溝に起因する道路冠水については、原因を分析し、グレーチング蓋の増設や、狭窄箇所の改修などを講じ、改善を図りたい。大規模開発や校庭などの雨水貯留施設の拡充も検討する。併せて、ハザードマップなどを活用した警戒情報や避難の周知などのソフト対策を実施して、より安全な治水の実現に取り組む。

代表質問(12月4日)

Q1. 地方中枢拠点都市圏構想について

【A. 企画部長】

三大都市圏への人口流出に歯止めをかけるため、総務省が示した広域連携の考え方。周辺市町の理解と協力が必要。国の動向やモデル圏域の状況を把握しながら、本市と周辺市町の活性化に繋がるよう、広域連携のあり方を模索したい。

Q2. 公共施設マネジメントと当面の整備事業について

【A. 浅井副市長】

公共施設の更新費用の増大と時期の集中、人口減少社会が懸念される中、公共施設マネジメントの考え方は重要。公共施設等総合管理計画の策定を進める中で、統廃合や長寿命化、複合化やスクラップ&ビルドといった戦略的なマネジメントも検討したい。



Q3. 新市庁舎建設について

【A. 市長・市民生活部長・行政部長】

ぎふメディアコスモス(図書館等)と新市庁舎の相乗効果で生まれる新たな賑わいを、柳ヶ瀬や駅前まで波及させることが重要。中心市街地との連続性・一体性を高める施策に取り組む。景観との調和については、考慮した計画を考えたい。

Q4. 学校教育の新制度の状況と課題について

【A. 教育長】

月1回の土曜授業について、調査では学校・保護者・地域ともに、概ね良い回答である。小学校では体験を重視、中学校では学力向上のための授業が多い。部活動の大会などと重なる場合は出席扱いであるが、重複を避けるよう働きかけたい。

Q5. 岐阜市空き家等の適正管理に関する条例の運用について

【A. まちづくり推進部長】

空き家等の適正な管理について所有者等の責務を明らかにし、管理不全な状態にある空き家等に対する措置を定めた。(苦情がある)川原町にある老朽空き家については、継続的に指導しているが、解決に至っていない。国会で成立した特別措置法も活用し問題の解決に努める。

Q6. サイン計画と多言語表記のガイドラインについて

【A. まちづくり推進部長・市民参画部長】

案内板の英語表記と英語版パンフレットで、統一されていない語句があった。情報の共有に努め、統一感のある案内の提供に努めたい。本市で暮らす外国人は8553人。東京五輪などで外国人観光客増を目指す中、多言語表記のガイドライン化を進めたい。

詳しい議事録は、松原和生ホームページをご覧ください。
岐阜市議会ホームページでは、本会議の様子が何時でも録画中でご覧いただけます。

News & Topics (ブログ記事より)

◆伊奈波境界まちづくり会の定期総会 (2014.9.1)

伊奈波境界まちづくり会(岐阜市都市景観形成市民団体)定期総会が、岐阜善光寺・弘法堂で開催されました。

役員の一部ですが、来賓挨拶となり、「14年目を迎え、歴代の役員の方々に感謝します。この会の活動が、市の景観計画の策定や、まちづくりファン誕生のきっかけの一つとなりました。設立時に、まちづくりで無く、まちづくり会としたのは、まちを「つくる」という積極的な思いを込めたから。その気持ちを大切にしながら、これまでの成果に誇りを持って頑張ってください…」などご挨拶申し上げました。第2部は、「まちづくりの進め方について」をテーマに、市の担当次長や、市にぎわいまち公社の担当課長らも交えて、参加者との意見交換会を行いました…。



◆学生インターンへの宿題 (2014.9.4)

岐阜市議会は議案精読。会派ごとに担当部長が説明に入ります。学生インターンは同席が出来ないため、数日分の宿題を出しました。岡崎市から通うインターン生には、岐阜市が取り組む「織田信長公をテーマとする観光政策」を説明し(資料を渡し)、地元・岡崎市で、徳川家康公をテーマとする施策との差違、特徴や発見をレポートにまとめさせます。友人の柴田としみつ岡崎市議が、岡崎市役所を案内してくれる段取りです。理科教師を目指す教育学部のインターン生には、岐阜市が推進する「理科好きを増やす教育政策」を説明し(資料を渡し)、女性の自分がどうして理科好きになったかという経験や、大学の図書などから、一層の成果を上げるための提案・工夫を、レポートにまとめさせます。しばらく会えませんが、頑張って勉強してください…。



◆松原和生市政報告会(金華公民館) (2014.9.29)

「松原和生市政報告会」を金華公民館で開催しました。会場一杯に集まっていた皆さん、どうも有り難うございました。後援会長、地元代表、細江市長の奥様に激励のご挨拶をいただいた後、①岐阜市政の動き(市の財政状況、新市庁舎建設、介護保険制度改正への対応)、②岐阜小校区で進行中の主な事業(梶川町貯留槽と道路改修、岐阜公園再整備計画、ぎふメディアコスモス)等について約1時間お話をし、その後、質問やご意見を伺う時間を持ちました。最後に、インターンの女子大生2人に、一緒に活動した2ヶ月間と今日の市政報告会の感想を一言づつ話させました。初々しいスピーチは新鮮で、会場から温かい雰囲気の手拍りが沸き起こりました…。



◆「スマートシティ岐阜」実証事業の設備設置工事成式 (2014.9.30)

「スマートシティ岐阜」実証事業の設備設置工事成式に、厚生委員長として出席しました。明郷小学校と本郷公民館において、再生可能エネルギーを最大限に活用する省エネ都市「スマートシティ岐阜」を目指して、モデル事業を実施するものです。

太陽光発電、小水力発電、風力発電街路灯、地下水ヒートポンプ、LED照明、蓄電池などを導入し、その効果を検証します。また、環境学習パネル等も設置されました。「スマートシティ岐阜」の取り組みが、掛け声倒れに終わらない様、しっかり検証し、今後活かして欲しいと思います…。



◆岐阜市民福祉大会の記念講演「いくつになっても旬」(藤田弓子氏) (2014.10.16)

岐阜市民福祉大会(岐阜市文化センター)に出席し、厚生委員長として、議長の代理で祝辞を申し上げました。「…会場の皆様方には、これからも地域福祉のリーダーとしてどうぞ宜しくお願い致します…」。

記念講演「いくつになっても旬」は、女優の藤田弓子さん。1968年のNHK連続テレビ小説「あしたこそ」のヒロイン(私の世代は??)で、NHK「連想ゲーム」7代目紅組キャプテンです。連想ゲームのワンワンコーナー(雨→シトシト)を例に、「自分の奥様は?」会場から、すかさず「ガミガミ」、続いて「ブツブツ」と予想通りの答えが続き、皆さん大笑いでした…。



◆金華女性防火クラブの防災研修会 (2014.10.23)

金華女性防火クラブが、中消防署を講師に招いて防災研修会を実施しました。全国の出火原因は、①放火(放火の疑い含む)19%、②たばこ12%、③たき火9%、④コンロ(台所)9%、⑤火遊び5%、⑥ストーブ4%で、以下、配線器具の漏電などが続きます。火災の発生を防ぐためには、家の周りに燃えやすいものを置かないこと(放火されない環境づくり)や、上記原因について注意することがポイントです。

しかし、それでも火災はゼロにはなりません。就寝中などの逃げ遅れを防ぐために「住宅用火災警報器」の設置が法律で義務付けられました(米国では火災の犠牲者が半減したと言われています)。ホームセンターで数千円で買えますので、未設置の方は「命を守る」ために早く取り付けましょう…!



◆厚生委員会の行政視察で新潟市・佐渡市へ (2014.11.5)

岐阜市議会厚生委員会の行政視察で新潟市と佐渡市に来ています。新潟市では「スマートウェルネスシティについて(健康増進課・都市計画課)」、佐渡市では「福祉版コンパクトシティモデル事業について(高齢福祉課)・「地域新エネルギー導入促進計画について(環境対策課)」の各先進事例を学びます。

冒頭に厚生委員長として代表の挨拶。新潟市では「美川憲一さんの大ヒット曲、新潟ブルースと柳ヶ瀬ブルースの繋がりのご縁…」、佐渡市では「海無し県(全国で8県だけ)から、海の景色に感動しながら渡ってきた…」そんな切り出しから、視察受け入れの謝意を申し上げました…。



◆消防団年末特別夜警で市長・警察署長他の訓示 (2014.12.27)

消防団年末特別夜警の初日。中団(15分団)は、細江市長・岐阜中警察署長・消防長・中消防団長他の巡視を受けました(金華分団を20時30分にスタート~23時45分頃に芥見分団でゴール。※昨年とは逆回り)。

金華分団では、今年も婦人会の皆さんが大鍋で貝沢山の豚汁を(昼から仕込んで)用意してくれました。巡視部隊は早めに到着され、時間調整の間を豚汁で温まっていたら、定刻どおりに訓示、スタート地点の金華を出発されました。自治会連合会や関係する各種団体の皆さんにも駆け付けていただき、巡視の前後の時間には、地元関係者にも豚汁が振る舞われました! ※今夜から12月31日まで、5夜連続で、消防団員が地域を巡回して「火の用心」を呼びかけます!

